

静岡県「多文化SHIZUカップ～スポーツを通じた地域づくり～」

2022年10月30日(第1回)
2023年3月11日(第2回)
2023年10月1日(第3回)



多文化SHIZUカップ優勝チームと実行委員

背景/課題

日本人の在日外国人に対する偏見は根強く、多文化共生への関心が低い層に如何にリーチするかが課題である。また、外国人コミュニティも同胞で固まり、日本社会から距離を置くケースがある。

目的

多文化SHIZUカップを実施・継続・横展開しながら、「多様性のある社会を日常風景に」していくことで、日本人と外国人住民の間にある偏見や無関心の壁を少しずつ崩し、多様なルーツを持つ人々が住みやすい地域づくりを目指す。

活動内容

- 外国人コミュニティ団体含む5団体と「多文化SHIZUカップ実行委員会」を結成し、サッカーを切り口とした異文化交流イベントを実施
- アンプティサッカー体験、子ども向けゲーム、誰でも参加可能なごちゃ混ぜサッカーに加え、各国の料理ブースやダンスショーなども実施
- イベント後の意識啓発を目的とした多文化共生ステッカーを作成し、参加者全員に配布

成果

- 総勢約300人の地域住民が国籍を超えて交わり、各々が互いを認識し多様性を楽しむ1日となった。
- サッカーチームは主にインドネシア、ベトナム、ペルー、ブラジル、日本にルーツを持つ地域住民約150名が参加。これまで外国人との接点が無かった日本人大学生は、多様な人達との試合を率直に楽しみ、相手に関心を示し、試合後も話しかけるなど、これまで「外国人」と一括りで捉えていた隣人を一個人として認識する機会となった。
- サッカーを入口にしたことで、日本人・外国人ともに、普段の国際交流イベントで出会わない層に出会えたことは大きい。